



平成 25 年 5 月 10 日

各 位

上場会社名 日新商事株式会社  
代表者 代表取締役社長 筒井 博昭  
(コード番号 7490)  
問合せ先責任者 総務部長 走尾 一隆  
(TEL 03-3457-6251)

### 中期経営計画策定のお知らせ

当社グループは、2013 年度を起点とする 3 ヶ年の中期経営計画「GC21-13」を策定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 経営環境

わが国経済は、昨年末から円安・株高が進行し、景況感に持ち直しの動きが見られるものの、海外景気下振れ等のリスクも介在し、依然として楽観できない状況が続くと予想されます。石油販売業界におきましては、省エネ技術の改良や燃料転換が進み、国内石油製品需要の減少が予想されています。

このような中、当社グループは、既存事業におきましては淘汰が進む市場でシェアを高め、「勝ち組」を目指し生き残りをかけて取り組んでまいります。同時に、これまで築き上げてきた経営資源を活用し、新規ビジネスを形成して収益基盤の拡充を目指してまいります。

#### 2. 計画期間

2013 年度～2015 年度（平成 26 年 3 月期～平成 28 年 3 月期）

#### 3. 目標数値・指標

基本方針と戦略に基づき、最終年度の連結経営成績における目標数値と指標を以下のよう  
に設定しております。

単位：百万円

	2012 年度実績	2015 年度計画
売上高	68,487	77,000
経常利益	372	700
ROA（総資産経常利益率）	1.5%	3%

#### 4. 基本方針

当社グループは、「日々新たなり」の基本精神のもと、「誠意をもって和を成し信頼を得る」ことを心がけ、人々の暮らしの発展を支えるために、エネルギー、飲食、不動産事業等を通じ社会に貢献してまいります。また、常に法令を遵守し、健全な経営を実践して社会のニーズに応えることにより、適正かつ安定的な利益を生み出し、ステークホルダーから求められる会社を目指します。

#### 5. 基本戦略

##### （収益基盤の拡充）

当社グループは、事業活動を通じ、お取引先様との関係をより強固なものとし、当社経営資源を最大限に活用して既存事業の拡充を図ってまいります。

また、事業環境やニーズの変化に即応したサービスの開発、販売を行い、既存の機能に留まらない新たなビジネスへの挑戦を継続します。

##### （人材育成と効率的な組織構築）

当社グループは、現場組織の課題解決と業務・生産効率の向上を目的とし、将来を見据えた人材育成システムの確立と定着化を図り、全ての従業員が自己能力を十分に発揮できる機能的な組織づくりを目指します。

##### （社会的責務への取り組み）

当社グループは、法令遵守の倫理に則した企業経営を実践するとともに、企業活動を通じ、広く社会に貢献できる企業であり続けます。

#### 6. 事業戦略

##### （石油関連事業）

石油製品の提供に関わる付加価値を向上させるとともに、あらゆる経営資源を活用して既存の機能に留まらないビジネスを確立し、収益を拡充してまいります。

また、新規SSの開設や営業権獲得などの施策を展開し、直営SS網の安定的な運営を継続してまいります。そして、将来へ向けたSSモデル構築のために、様々な戦略や投資を実践してまいります。

さらに、新エネルギー商品として、太陽光発電システム機器販売のほか、今後広がる他の新エネルギー製品の研究を引き続き行います。また、海外市場への展開として、東南アジア圏における潤滑油をはじめとする当社取扱商品の販売にも取り組みます。

##### （外食事業）

市場環境を見極め、効率的店舗運営を図るとともに、積極的に新規出店を実施してまいります。

##### （不動産事業）

安定的な収益源として、賃貸事業に特化した事業形態を維持してまいります。既存物件の付加価値を向上させるとともに、新規物件を継続的に取得し、収益拡大を図ってまいります。

## 7. 配当政策

石油販売業界は、国際情勢の変化による原油価格の変動や石油製品の需要動向により、将来の収益予想が立てにくい状況にあります。このような状況下におきましても、当社グループは、安定的、継続的に配当することを基本方針とし、業績に鑑み配当してまいります。

以 上